

RELATIONS MAGAZINEバックナンバー

2020年春より発行してきたRELATIONS MAGAZINEのバックナンバーをお届けします。
紙媒体での送付をご希望の方は、お気軽に事務局までお問合せください。

- Vol.2 【特集】 大学×地域 滞在型プロジェクト/熊本豪雨災害被災地支援活動～遠隔での支援活動～
Vol.3 【特集】 滞在型活動拠点”浜益ベース”
Vol.4 距離を超えた可能性広がる オンライン特集号
Vol.5 【特集】 ボランティアメンバーの本音。
Vol.6 【特集】 地域と教育にふれる～地域と教育にふれる滞在型プログラムの事例から
Vol.7 “179RELATIONS.net”はどうやってつくられているのか
Vol.8 持続可能な地域の未来を考えるテキストブックを作成しました！
Vol.9 【特集】 浜益版集落の教科書ができました

全ての紙面には各時期のトピックを記載しています。右記のURLよりご覧いただきます →



関係人口創出プロジェクト「179リレーションズ」とは

179リレーションズでは、北海道各地の”地域に関わる「入り口」”をつくります。ひとつひとつのまちや活動に注目し、住んでいる場所や世代を超えて誰もが対等な関係性を大切にしながら、若者をはじめとする次世代の担い手が育ち、変化に強い持続的な地域がつくられていくことを目指します。

特に以下の項目を重点項目として展開しています。

- ① 「関係人口」創出により、地域外の若手人材を地域の活動へ巻き込みます。
- ② 地域内の若者が、主体的に展開する様々な活動と連携します。
- ③ 関係人口創出WEBマガジン「179RELATIONS.net」から参加する若者のリアルな声をお届けします。

季刊誌「RELATIONS MAGAZINE」では、179RELATIONSの最新情報やホットな話題をお届けします。みなさんとの連携のきっかけになればと思いますので、気になる情報や活動がありましたらお気軽にお問合せください。



運営団体「NPO法人ezorock」とは



“ezorock”は、「社会を揺り動かす」という理念のもと、2000年に行われた「RISING SUN ROCK FESTIVAL」における環境対策活動をきっかけに2001年4月に設立されました。青年層のネットワーク拡大とともに、北海道の地域課題に対して、若者のアイデアやパワーを届ける事業を展開。活動を通して若者が自らの人生と社会を切り開いていく機会を作り出しています。

2021年度実績
活動日数 543日 人数 のべ1535人 地域 13市町村

関係人口創出プロジェクト「179リレーションズ」季刊誌

RELATIONS MAGAZINE!

PRODUCED BY ezorock

〒064-0809 札幌市中央区南9条西3丁目1-7

TEL/FAX 011-562-0081

E-mail info@ezorock.org

WEB <https://www.ezorock.org/>

<https://www.facebook.com/ezorock/>

<https://lin.ee/ugUhj0g>

<https://twitter.com/ezorock/>

<https://179relations.net/>



<https://www.ezorock.org/>

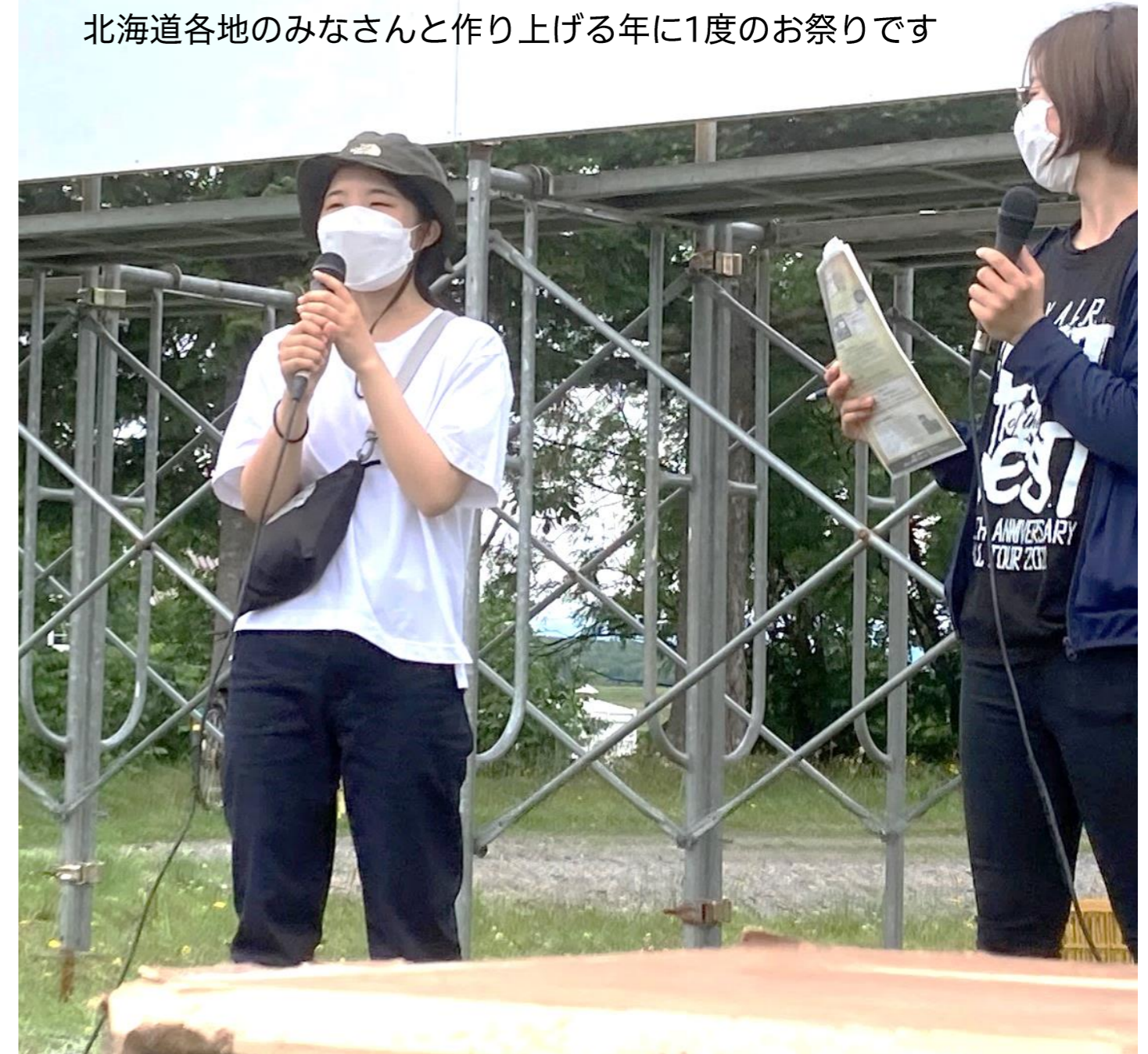


RELATIONS MAGAZINE! 2022.10 vol.10

“リレフェス22”

オンライン関係人口フェスティバル 開催決定！

北海道各地のみなさんと作り上げる年に1度のお祭りです



<https://179relations.net/>

RELATIONS

南区芸術祭2022 若者が地域に関わり始めた夏

2022年9月「南区=アートのまち」プロジェクト実行委員会主催で、札幌市南区を舞台にした「南区芸術祭2022 ミンナミニイクミナミナク」が開催されました。この芸術祭、実はのべ130名以上のボランティアスタッフと共に運営されました。「芸術」という一見、まちづくりや社会教育とは関係のない分野ですが、若者が地域に関わり始める一歩になった芸術祭の一端をご紹介します。

【主催】「南区=アートのまち」プロジェクト
実行委員会
(事務局：南区地域振興課)
(ボランティア事務局：NPO法人ezorock)



札幌市南区が「南区=アートのまち」と題して実行委員会を立ち上げ、若者の巻き込みを始めたのは2020年。札幌市の中でも人口減少が進み、担い手不足など地域の課題に直面する南区にはアートを専門とする学部を持つ大学が2校あります。南区で芸術祭を実施するにあたって、大学生中心に南区に関係する若者をまちづくりに巻き込んでいくためにボランティア運営が始まりました。ボランティアメンバーの主な役割は会場内の巡回や来場者とのコミュニケーションなど小さいけれど運営事務局だけでは手の回らない部分。「アートに関わりたい」「芸術祭に関心があって」と様々な理由で応募した高校生～30代までの参加者たちは、南区の知らなかった魅力やアーティストの視点から知る南区に触れ、自分の住む・通う南区の知らなかった一面を知り関わり始めた1か月になりました。

▼ボランティアメンバーの声

作家さんと話す機会も多くあり、作品に対する思い、こだわり、情熱に触れ、自分の中に広がってゆく知らなかった世界を堪能することが出来ました。これからも楽しい南区に住み続けたいと思えました。準備の段階から携わることが出来たので、お客様に喜んでもらえる感動もひとしおでした。(30代社会人)

アーティストの方の目線で描かれる南区の姿が興味深かったです。自分の地元が憧れの画家の作品になるなんてすごく誇りに思います。(会場のひとつであった)エドウィン・ダン記念館の今まで知らなかった魅力を感じました。(30代社会人)

個人的なことですが、思っていたよりも色々な人と話すことが苦手じゃないなと感じました。芸術祭に足を運んでくださったお客さんや、作家の方と話すことができてとても楽しかったです。(20代大学生)

Topics

オンライン関係人口フェスティバル 「リレーションズフェス(通称：リレフェス)」開催します！

地域との関わり方を学び、地域の繋がり方を考えるオンラインイベントの開催が決定しました。地域に関わってみたい人のファーストステップとして、関わる人を増やしたい地域の紹介の場として、地域同士の交流の場としてバーチャル空間「oVice」を使用した相互交流型のイベントです。2日間に渡ってゲストによる基調講演、地域紹介ブース、参加者同士の交流会などのプログラムを計画中です。また、イベント後にも地域とより深い繋がりが生まれるよう事後ミーティングも実施し予定しています。参加者として、出展者として、みなさまのご参加をお待ちしております！

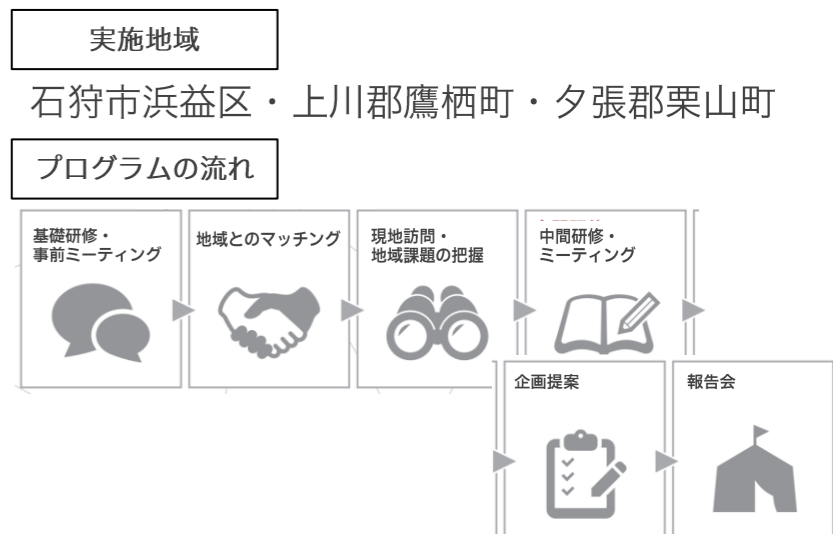
- 【開催日時】 2022年12月10日(土)-11日(日)
各日13:00~17:00
- 【場 所】 バーチャル空間 oVice
- 【内 容】 (1) 関わり方マッチングブース
(2) 先進事例紹介ブース
(3) 専門家によるセミナー等
- 【定 員】 各日100名程度
- 【参加方法】 webサイト完成までは事務局までお問い合わせください
- 【主 催】 リレフェス2022実行委員会
(NPO法人ezorock内)



Topics

地域との懸け橋 リレーションシップ研修プログラム (札幌市滞在型関係人口創出事業/主催：まちづくり政策局 政策企画部 企画課)

札幌市では、道内市町村とのつながりを深め、共に北海道を活性化していくために、「関係人口」の創出に向けた取組を行っています。本事業では、地域をつなぐ懸け橋を創り出す「リレーションシップ」に関する研修を行うと共に、北海道内の地域に実際に関わりながら、新たな関係性を構築するためのプログラムを実施します。この研修プログラムを通して、リレーションシップへの理解を深め、地域や人と多様に関わることが出来る人を増やし、札幌及び各地域の活性化を進めていきます。参加対象は、札幌中核都市圏在住者です。詳細は、同封のチラシをご確認ください。



活動日数のべ59日 ボランティアミーティング回数58回 運営メンバー25人 (2022年7月~9月)

続々更新中!

**WEBマガジン記事
ピックアップ**

ACTIONS 146
浜益ベース2021年度活動報告会

ACTIONS 145
大雪山国立公園旭岳自然保護プロジェクト2022前編

ACTIONS 141
地元愛溢れる北成フェス 鷹栖町

ACTIONS 138
浜益版集落の教科書が びまました! RELATIONS MAGAZINE vol.6 発行

ACTIONS 136
帯広の森でピタゴラス!

ACTIONS 134
3年ぶりのシカ柵再建プロジェクト

報道採録

7月2日
北海道新聞
(浜益集落の教科書)

8月
広報たかす
(鷹栖リレーションズ)

カレンダー

7月
1日 176 REPORT vol.4
浜益、いつか
きました! 配信

9月
9日 大雪山国立公園
自然保護プロジェクト
鷹栖町カーシネマ
イベント参加
@ 苫小牧

16日 月に一度は森づくり
@ 苫小牧

8月
3日 厚真町学習
サポーター

11日 大雪山国立公園
自然保護プロジェクト
月に一度は森づくり
@ 苫小牧

20日 大雪山国立公園
自然保護プロジェクト
厚真町長期滞在開始

9月
3日 南区芸術祭2022開始
月に一度は森づくり
@ 苫小牧

16日 鷹栖町かまどづくりプログラム
大雪山国立公園
自然保護プロジェクト

本紙は、(一社)北海道総合研究調査会 休眠預金を活用した「北海道未来社会システム創出事業」の助成を受けて作成しています。